

《中央老人福祉センター》 対象：市内在住の60歳以上の人(申し込み時)

講座名	とき	内容・講師	定員	受講料など
①カラオケサロン	9月5日(月) 午後1時30分 ～4時(要予約)	※1人2曲以上歌えます。ナツメロ、童謡、アニメソング、あの頃のヒットソングなど、楽しいひと時を過ごしましょう。 持ち物：飲み物など ※音楽に合わせて体を動かします。※講師はいません。 ※最低開催人数5人以上・初めての人優先	20人 (先着順)	300円
②やさしい陶芸	9月7日(水) ～12月7日(水) 【全7回】午前10時～正午	一緒に作品作りを楽しみましょう。 作品はカップ、植木鉢、ペンダントトップ、干支の4作品 講師：綿引恒平さん	15人 (先着順)	1,400円 材料費：2,500円

申し込み 随時、①初めての人は8月22日(月)までの午後5時までに、前回受講の人は24日(水)以降31日(水)午後5時まで。②初めての人は8月17日(水)までの午後5時までに、前回受講の人は18日(木)以降31日(水)午後5時まで。いずれも、午前9時から来館または電話で受け付けます。中央老人福祉センター(総合福祉センター内(午前9時～午後5時)火曜日・祝日は休館)TEL24-0294 (高齢福祉課)

文化資料館第61回企画展 連事業のお知らせ

現在開催中の企画展「中川小十郎一馬路村より立命館創立者へ」に関連して、講演会と展示解説を行います

《講演会》

とき 8月27日(土)

午後2時～4時

ところ 文化資料館3階研修室

テーマ 「イノベーター 中川小十郎の挑戦」

講師 藤野真孝さん(立命館大学文学部非常勤講師)

内容 少年時代からの自分の経験をもとに、多くの若者に学びの機会を与えたいという理想を実現していった教育者、中川小十郎についてお話ししていただきます。

その他 受講料無料。当日参加も可能ですが、できるだけ事前に、電話またはFAXにて申し込んでください

《展示解説》

とき 1回目：8月10日(水)

午後2時～3時

2回目：8月27日(土)

午前10時～11時

ところ 文化資料館1階展示室(古世町)

内容 担当学芸員が展示室で解説します(2回とも同じ内容です)。

その他 予約不要。入館料必要(大人260円、小中学生150円)

問 文化資料館(月曜日休館)

TEL22-0599、FAX25-6128

(文化資料館)

障害者差別解消法が施行されています

「障害者差別解消法」が施行され4カ月です。

必要かつ合理的な配慮で不当な差別的取扱いのない社会にしましょう。

例えば、こういった配慮をすることが可能です。

《知的障害者の制度利用申請》

Aさんは、知的障害があり、話を何度か聞かないと覚えることが難しく、また、ゆっくりと話を聞かないと内容を理解できません。

助成金申請のために市役所を訪れたAさんは、受け付けのために窓口へと赴きました。

そこで、Aさんは、対応する職員にゆっくりと説明して欲しいことや何度も同じことを聞くことがあるということを話し対応をお願いしました。

職員は、Aさんの事情を理解し、ゆっくりと、必要に応じて何度も説明を行いました。

この配慮により、Aさんは、スムーズに書類の受け付けを終えることができました。

なお、合理的配慮の事例については、内閣府のホームページ <http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/jirei/index.html>もご覧ください。

問 市役所1階障害福祉課

TEL25-5031

(障害福祉課)

簡単1品料理レシピコンテスト

老若男女、色んな世代で作れる、簡単な1品レシピを募集します。

例えば、野菜がたくさん食べられるような1品小鉢や忙しい朝に手軽に食べられる1品、子どもでも作れるようなものなど。

メイン料理はもちろん、小鉢や汁物、丼物など、簡単・おいしい1品の応募をお待ちしております。

応募者全員に参加賞をプレゼントします。

応募作品はレシピ集として普及、啓発に活用します。優秀作品は10月30日(日)健康いきいきフェスティバルで表彰および試食を行います。

対象 市民

応募期間 8月1日(月)～9月15日(木)

応募方法 1品料理の写真と分量、作り方を記入した応募用紙を保健センターに提出
※FAX、郵送は不可

※応募用紙は保健センターに設置してあるものが、亀岡市ホームページからダウンロードして使用してください。

※応募作品は原則お返しできません。

※レシピを若干修正させて頂く場合があります。

申し込み 問 保健センター

TEL25-5004

(健康増進課)

交通のルールとマナーを守り、交通事故を防止しましょう